



# 「オーディリー・タン」の誕生 たんじょう

いしざきひろし 石崎洋司作      こうだんしゃ 講談社

十五歳じゅうごさいで起業きぎやうに参画さんか、二十四歳にじゅうよんさいでトランスジェンダーであることを公表こうひやう、三十五歳さんじゅうごさいで台湾史上たいわんしじょう最年少さいねんしょうの大だい臣じんとなったアイティーの天才てんさい、オーディリー・タン。幼いころは心臓病しんぞうびやうと「ギフトッド」ゆえの困難こんなんに悩む毎日まいにちでした。

プログラミングに魅せられ、才能さいのうを引き出してくれる人ひとたちと出会ったオーディリーは、アイティーを活用かつようして「だれも取り残さなのこい社会しゃかい」をめざします。

オーディリーの半生はんせいを追いつつ、多た様性ようせいや民主主義みんしゆしゆぎについても考えかんがえさせられる伝記でんきです。

